

=====

両会閉幕！緑色消費、環境改善への対応が急務！

=====

☆☆☆☆ 通算 2013年～2016年 第62号 ☆☆☆☆

【十部門印発関于促進緑色消費的指導意見的通知】

<%Name%>さん！省エネ環境のエガちゃんです。

昨日両会が終了いたしました。環境に対する対策が急務であることがいろいろな場面で強調されており、これからの中国の発展には「緑色」が必須であることが窺えました。

それで今回は、発展改革委員会から新たな「緑色消費」についての意見が発表されていますのでご紹介したいと思います。

※原本は、以下のURLを参照ください。

[http://www.gov.cn/xinwen/2016-03/02/content\\_5048002.htm](http://www.gov.cn/xinwen/2016-03/02/content_5048002.htm)

詳しい内容は直接ご覧頂くことにして、ここではポイントをご説明させて頂きます。

今回の意見で非常に興味深いことは、十大部門が連名でこの指導意見を発表していることです。

十大部門とは、以下を指します。

国家発展改革委員会

中宣部

科技部

財政部

環境保護部

住房城郷建設部

商務部

質検総局

旅游局

国管局

つまり全ての部門に対し、「緑色」を徹底しろと言うことに他なりません。

今回の意見にも以下の様な前置きが書かれております。(最近このよう

な文章がよく使われます)

「我が国は人口が多く、資源には限りがあり、環境の対応力も有限だ」  
よって、節約と環境の汚染を防がなければ国家の発展に大きな障害となるという前提の意見となっています。

これらの意見は当然であり、この限りのある地球環境を保護するためにも必ず人類が認識して於くべき事でしょう。ましてやこれだけの巨大な人口を有する大国こそが認識して頂く事が重要です。

<%Name%>さんも中国にお住まいになられて昨今の環境汚染の酷さ、経済発展とともに物質が増え続けておりその廃棄処理に困っていることを実感されていることと思います。

今回の意見でも、企業の社会的責任が大きくクローズアップされています。

購買から、エネルギー消費、高効率化、廃棄物の処理に至るまで全て「緑色」に徹するようにとのお達しです。

これまで曖昧にされ蓋をされたままだったものを白日の下にさらすことを目標にしています。

第十三次五カ年計画の初年度、両会も閉幕し、これからそれぞれの地域で大きな緑色改革のうねりが始まる予感があります。

環境対策は先手先手が有効です。指摘を受けてからの対応はどうしても後手後手となり本来の対策が打てなかったり、無駄な罰金を科されたりなどリスクが大きすぎます。

まず、現状の把握とそのデータが正しく規制や政策に合致しているか、不合格な部分があればどう対策するかなど専門家の正しい意見を参考にしてください。

企業のコンプライアンスが益々重視される中国ビジネスの現場になりつつあります！

ご質問などもお気軽に弊社スタッフへお問い合わせください。

対策の専門チームを準備し皆さまのお悩み事をワンストップサービスで対応させていただきます。

中国政府第三方機構 「省エネ環境サービス機構」 批准

上海清環環保科技有限公司

えがしら

□配信停止をご希望の場合は、大変お手数でございますが  
このアドレスに返信にて空メールをお送りください。

★★ ブログを始めました! ★★

<http://steco-blog.com/egashira/>

※ 節能服務機構 EMC 事業者 批准番号 : SHEMCS169 ※

Seikan Total Engineering Consultation and Operation

上海清環環保科技有限公司

〒200-235 上海市東漕河涇路 57 号 2 号楼 305-306 室

Tel: +86-21-5489-2707 Fax: +86-21-5489-2717

<http://www.steco.asia> <http://ecodel.biz>

江頭利将 (Toshimasa Egashira)

E-mail: [toshi@steco.asia](mailto:toshi@steco.asia)